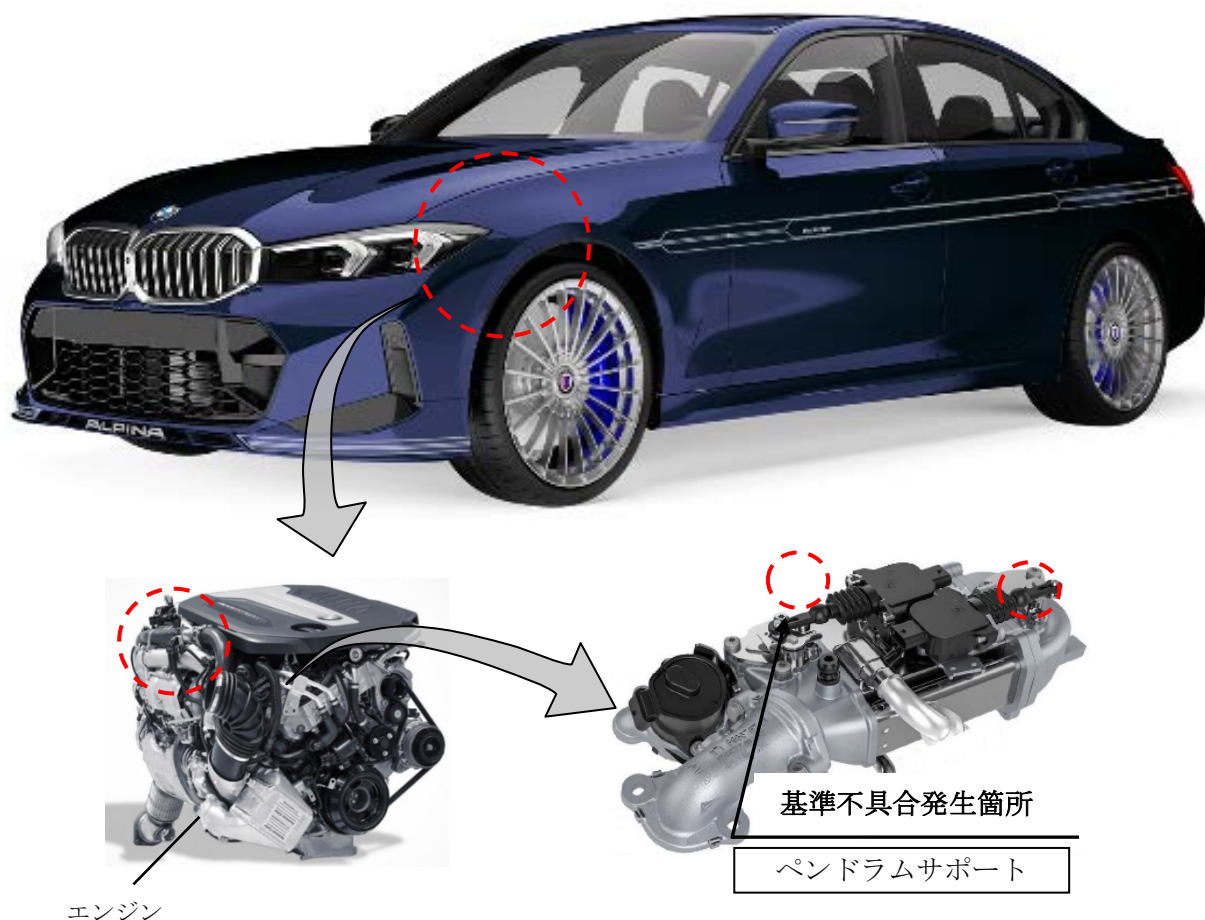


改善箇所説明図



注) は、交換する部品を示す。

不具合の内容

排気ガス再循環装置（EGR）において、バルブフラップ操作アクチュエーターのペンドラムサポートの製造管理が不適切なため、経年変化によりペンドラムサポートが破損するものがある。そのため、バルブフラップの切り替えができなくなり、エンジン警告灯が点灯する。そのまま走行すると、排気ガスの基準を満たさなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、フラップ操作調整アクチュエーターのペンドラムサポートを良品と交換する。

識別：作業完了車は、右リアドアのロワヒンジのボルト（頭）に白ペイントを塗布する。